



ひとつぶの種

杭州日本人学校
学校便り第137号
令和2年4・5月号

「ピンチは最大のチャンス！」



校庭の木々にも若葉が芽吹き、新たなる未来への息吹を感じる季節が杭州日本人学校にやってきました。

保護者の皆様には、日頃より本校の教育振興に対して深いご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響で、長期に渡る休校を余儀なくされ、子どもたちはもちろん、保護者の皆様もご心配そしてご不安な日々を過ごされていたかと思えます。我々教職員も、元気な杭州っ子と会えない日々が続き、もどかしさを感じていましたが、待ちに待った始業日を迎え、いよいよ令和2年度のスタートとなりました。

学校においては、子どもたちが安心・安全に学校生活を送るための感染予防対策について、杭州市の指導に基づいて校内で議論を重ね決定しました。また、例年よりも始業が遅れたことにより減少した授業時間数を確保するための方策や、新たな教員が赴任できない中でいかに学習指導を進めるのか等々、数多くの課題や難題に全ての教職員が智恵を出し合っ



て解決に取り組みました。世の中には「ピンチは最大のチャンス」の類の名言・格言が数多くあります。子どもたちだけでなく、我々教職員も困難を乗り越える力を身につけるチャンスだと考えています。そして、今年度末には、子ども、家庭、学校が「素晴らしい一年だったぞ！」と胸を張って笑って言えるような、充実した一年にしていきたいと思えます。

今年度も、保護者の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◇ 令和2年度「学校経営基本方針」についてお知らせします。

＜校訓＞『切磋琢磨（せつさたくま）』

＜教育目標＞『志高く夢を抱き、自らの力で生き方を切り拓く児童生徒の育成』

＜めざす子ども像＞『笑顔で登校 笑顔で下校』

- ① 主体的に学ぶ子（知） ② 明るく素直で礼儀正しい子（徳）
- ③ 進んで体を鍛える子（体） ④ 自他の命と心を大切にする子（心）

＜めざす生活目標＞『杭州っ子のやくそく あ・い・う・え・お』

「あ」 あいさつは進んでしましよう 「い」 いじめをなくしましよう

「う」 運動をして体をきたえましよう 「え」 笑顔で過ごしましよう

「お」 思いやりの心をもちましよう

